

平成 29 年 3 月 9 日

国宝指定にともなう市長コメント（追加資料提供）

【市長コメント】

この度、天野山金剛寺のご本尊ほか 2 軀のご仏像が、国宝指定候補としてご答申され、大変嬉しく思っております。平成 21 年より、このご仏像 3 軀が安置されておりました金堂が大修理中で、その期間を利用して、2 軀が京都国立博物館、残りの 1 軀が奈良国立博物館でそれぞれ展示されております。天野山金剛寺においては、来年 3 月に落慶法要が営まれる予定で、3 軀がお揃いになった姿をご覧いただけます。

本市では、中高野街道と西高野街道、そして、東高野街道と西高野街道が合流しており、高野街道が高野詣の主街道となった中世において、寺院が隆盛しておりました。この度のご仏像もそうですが、現在もその頃の文化財が多く残されており、本市には、国宝 6 点、重要文化財 79 点、合計 85 点もの歴史文化遺産がございます。この数、なんと東京 23 区を除いた日本全国 1,718 市町村の中で、第 15 位です。また、本市は、大阪府で唯一「歴史文化基本構想」を策定している市町村であり、全国でも 45 市町村のみが策定済みです。他にも、現在、「文化財保存活用計画」の策定を進めておまして、今後も文化財の保存・継承に力を入れてまいりますとともに、この度の国宝指定候補のご答申が契機となって、日本全国から多くの方々にご来訪いただけることを願っております。

<補足>

なお、今回、国宝に指定される予定の仏像は、下記のとおり公開展示されています。

- ・大日如来坐像・不動明王坐像：京都国立博物館において、平成 29 年 11 月ごろまで展示予定
- ・降三世明王坐像：奈良国立博物館において、平成 29 年 12 月ごろまで展示予定

<問い合わせ先>

河内長野市教育委員会 ふるさと文化財課 電話 0721-53-1111